

第34回
一心節踊り
ステージ発表
花火打ち上げ
武者絵巻
7月15日(土)
午後5:00より
吉田運動公園
雨天の場合、翌日16日(日)に順延

主催/一心祭り実行委員会 後援/安芸高田市・安芸高田市教育委員会

シャトルバスを運行しますので臨時駐車場をご利用ください。
安芸高田市役所 運動公園 安芸高田市役所

暮らしの情報

安芸高田市 ☎42-2111(代)
<FAX>
総務部・企画振興部……42-4376
市民部……………42-2130
福祉保健部……………42-2130
産業振興部……………42-1003
建設部……………47-1206
教育委員会……………42-4396
議会事務局……………47-0250
消防本部・消防署……47-1191

八千代支所……………☎52-2111
美土里支所……………☎54-0311
高宮支所……………☎57-0311
甲田支所……………☎45-4111
向原支所……………☎46-3111

歴史紀行

安芸高田

あの日の記憶は写真の中にⅡ [5]

安芸高田市歴史民俗博物館
学芸員 古川 恵子



「来原郵便局」

(高宮町原田)
昭和37(1962)年

来原郵便局は大正15年(昭和元年・1926)に開局し、貯金・為替、保険事務と小包郵便の受けが始められました。

それから36年後、写真の局舎は開局当時と同じです。観音開きの入口の上には「来原郵便局」の看板が掛かり、その上の電球カバーにも郵便マークがついています。真ん中に写る女性は近所の方で、この方の左に写る壁掛用のポストの型は正式には「郵便差出箱2号」。余談ですが最新型のポストは14号です。ついでに言うと、昭和37年当時ののはがきは5円、封書は10円でした。

さて気になる局舎の中ですが、入って正面が窓口、右側に電話ボックスと電話の交換室。当時の電話は交換手に相手先を告げ、線を繋いでもらうことにより会話ができました。入って左側、戸が開いているところが郵便の仕分け室、その奥には宿直用の和室がありました。昼夜を問わない電報や電話に対応していたそうです。

現在郵便局は近くに移転していますが、写真の局舎は当時の面影を残し現存しています。

催し

第34回一心祭り

一心祭り実行委員会
(事務局・地方創生推進課)

☎42-2124

日時 7月15日(土) 17時開会

(雨天の場合は16日に順延)

場所 吉田運動公園

(安芸高田市吉田町相合)

内容

- 各種ステージ発表
(園児・児童・民踊団体・各種教室他)
- 武者絵巻
(吉田・丹比・可愛・郷野地区振興会他)
- 一心節踊り(各地区振興会・民踊団体・事業所他)
- 花火打ち上げ(約2,300発)
- 各種バザー
- ※シャトルバスの運行について
16時30分頃より、臨時駐車場(市役所駐車場)から会場までシャトルバスを運行します。会場周辺は混雑が予想されますので、シャトルバスをご利用ください。

「花戦さ」映画上映会

生涯学習課
☎42-0054

豊臣秀吉により天下統一されてから4年…主人公の池坊専好が、かけがえない友である千利休のあだ討ちのため、時の権力者太閤秀吉に刃ではなく「花」を手に、その心力で立ち挑む!

日時 7月16日(日)

13時30分開場

14時上映開始

場所 クリスタルアージュ

入場料(自由席)

- ・大人/1,500円
 - ・シニア(60歳以上)/1,100円
 - ・3歳〜高校生・障害者手帳をお持ちの方/1,000円
 - 当日券
・大人/1,800円
 - ・シニア(60歳以上)/1,200円
- チケットは9時から17時、各文化センターにて販売しております。



©2017「花戦さ」製作委員会